

提 言 案 の 検 討 に つ い て

1 提言の作成にあたっての基本的な考え方

全3回の会議で議論した内容について、整理した上記載する。

具体的方策に関しては、方策の内容とともに、実施の方向性や留意事項を明記する。

2 項目

第1 はじめに

- 1 提言にあたって
- 2 会議の開催状況等

第2 これまでのわいせつ事案防止策の評価、改善等

- 1 評価と課題について
- 2 改善等について

第3 わいせつ事案発生防止のための方策等

- 1 発生原因等の分析について
- 2 対応の方向性等について
- 3 具体的方策等について
 - (1) 教職員の使命感や規範意識の保持・高度化
 - ① 教職員の倫理規程の策定・研修の実施
 - ② 映像による充実した研修資料の作成・活用
 - ③ 「自分を見つめるチェックシート」の作成・活用
 - (2) 教職員を組織的にサポートする体制づくり
 - ① ストレス等による行動化を抑止するための方策
 - ② 同僚性の醸成に向けた組織的な支援・相談体制の充実
 - (3) わいせつ事案防止に係るルールづくり
 - ① 教育相談、指導における対応方法のルール化等
 - ② 教職員の私物端末（スマートフォン等）の適切な取扱いの徹底
 - (4) 児童・生徒へのわいせつ行為に係る意識啓発（教育）
 - ① 児童・生徒に対する意識啓発
 - (5) 具体事案の原因分析を踏まえた防止策
 - ① 臨床心理士等による個別事案の分析等

第4 おわりに

[資料編]

- ・設置要綱
- ・構成員名簿
- ・懲戒処分の状況
- ・これまでのわいせつ事案防止の取組